

研究協力をお願いについて

福井県立病院心臓血管外科では、下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、福井県立病院研究倫理委員会の審査を受け、病院長ならびに心臓血管外科長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

血管外傷に対するステントグラフト内挿術の経験

2. 研究の目的について

本邦の血管外科手術年次報告では、全血管手術154,460件のうち、医源性血管外傷1,738件、交通外傷115件、作業外傷(高所転落など)110件でした。動脈造影や血管内治療の普及に伴い、医源性損傷は増加しています。近年、外傷性または医源性血管損傷に対するステントグラフト内挿術の有効性が報告されています。今回、血管損傷に対してステントグラフト内挿術を行った症例を後方視的観察研究にて検討し、治療成績の向上につなげることを目的としています。

3. 研究の方法について

2013年1月から2026年4月までの血管損傷に対するステントグラフト内挿術を施行した症例を対象とし、その際の画像所見、術中所見、術後合併症の結果などを電子カルテのデータから情報収集します

4. 研究期間

研究承認日から2029年12月31日まで

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、画像所見、術中所見、治療経過、カルテ番号

6. 外部への試料・情報の提供・公表

日本心臓血管外科雑誌に投稿予定である。また、中間報告として、第57回日本心臓血管外科学会学術総会：2027年3月4日(木)～6日(土)に発表予定です。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。

8. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報外部に漏れることは一切ありません。

この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、あなたの個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

9. 研究組織

福井県立病院心臓血管外科

医長 鷹合真太郎

科長 西田聡

10. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究における使用機材や抗生剤などの使用薬を製造販売している会社（または関連機関）との間に利害関係はありません。

11. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2027年2月1日までに下記の問い合わせ先までお申出ください。

12. 研究に関する窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究機関の名称：福井県立病院心臓血管外科

研究責任者：鷹合真太郎（福井県立病院 心臓血管外科 医長）

問合せ窓口：福井県立病院 経営管理課 研究倫理委員会事務局

住所：福井県福井市四ツ井2-8-1

電話：0776-54-5151（内2043・2047）